111日至			₹ 開講年度 令和02年度	(2020年度)	1文:	業科目	建築材料旅	二二丁可間	
科目番号	礎情報 <del>!</del>	0009		科目区分		 専門 / 選択	7		
科目番号     0009       授業形態     講義				単位の種別と単	4位数	<u>等(1)/ 透)/</u> 学修単位:			
文耒形態 神我 開設学科 建築学専攻			<b>厚</b> 攻	対象学年		専1			
開設期 後期				週時間数		2			
教科書/教材 適宜資料を			斗を配布する/日本建築学会, 「建築∃ -1548-0				アコンクリー	ト工事」丸	善出版978
旦当教員	Į		津男,浅野 浩平						
2) コン 3) 鉄筋	コンクリート クリートに使 工事, 型枠エ	5用されるわ	東求される品質を理解し,説明できる 料の要求性能を理解し,説明できる ロンクリート工事における品質管理項	こと.	できること				
レーフ	リック						T		
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達し			未到達レベ	ルの目安	
評価項目1			鉄筋コンクリート構造物の要求! 能レベルとその設計目標の設定に 法の関係を理論的に解説できる.	その設計目標の設定方 能レベルに応じ				鉄筋Iコンクリート構造物に要求 れる性能を説明できる.	
評価項目2			各種コンクリートの要求性能に じた新たな使用材料の提案ができる。	応 コンクリートのき 準根拠を説明で	コンクリートの使用材料の品質基 根拠を説明できる.			コンクリートの使用材料の要求 能とその品質基準を説明できる.	
評価項目3			材料設計および施工上の不備かり 発生する可能性がある欠陥を未続 に防ぐための対策を提案できる。	然  の原因を調査し	品質管理基準を満足できない場合 の原因を調査し,その対策を提案 できる			鉄筋コンクリート工事におけると 質管理項目を列記できる.	
 学科の	到達目標項	頁目との		,					
<b>教育方</b>	法等								
既要		この科目	目は鉄筋コンクリート構造物の設計目 習意点および品質管理方法等について	目標の設定方法,適林 「講義形式で授業を行	オ適所な村	 材料利用方法 である	去, ならびに	各種コンク	リートの施
	め方・方法	また, 自 ンクリー 評価する		関を受ける といる といる といる といる といる といる といる といる といる とい	う際の設言 是出するこ	†図書, コン ごと. なお,	ンクリートの レポートは	品質管理デ 自己学習の	ータ及びコ 成果として
意点		単位未修	多得により専攻科を修了した場合, 建	붙築材料・施工・構造	土分野の旨	イはてロのも	- み 学士丽	但けでキエ	
ポート	フォリオ				ムノリキア・レノニ	型化个定の	(A), 于工权	待はてるよ	せん.
	フォリオ				ムカギュックミ	2位个走の/	(8), 于工 <u>取</u>	付はしさよ	せん
		T.	T				, -	1 <del>4</del> 18 C C S	せん
		週	授業内容		週ごと	の到達目標	,		
		1週	授業計画		週ごと	の到達目標 画・達成目	標・成績の評	平価方法等を	Ҽ理解する.
		1週2週	授業計画 構造体および部材の要求性能		週ごと 授業計 構造体	の到達目標 画・達成目 及び部材に	標・成績の評 要求される各	平価方法等を 各種性能を訪	ヹ理解する. 説明できる.
<u>                                      </u>		1週 2週 3週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質		週ごと 授業計 構造体 コンク れる性	の到達目標 画・達成目 及び部材に リートの種 能・品質に	標・成績の評 要求される各 類および各種 ついて説明で	P価方法等を A種性能を説 配コンクリー ごきる.	ご理解する. 説明できる. - トに要求る
	画	1週 2週 3週 4週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料		週ごと 授業計 構造体 コスる性 セメ モ 日質に	の到達目標 画・達成目 及び部材に リートの種能・品質に ト、骨材が ト、けいて説明	標・成績の評 要求される各 類および各種 ついて説明で 練混ぜ水及び できる.	平価方法等を 計画 を を を を で で さる ・ が よれ 材料に	ご理解する. 説明できる. - トに要求る
		1週 2週 3週 4週 5週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合		週ごと 授業 構造ンる メ質 音算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の到達目標 画・達成目 及び部材に リート質に ト・いて質に トーンクリー かの規定を	標・成績の評要求される各類および各種ついて説明で 練混ぜ水及びできる. トの調合設計説明できる.	呼価方法等を 種性能を設 直コンクリー ごきる.	と理解する. 対明できる. - トに要求る こ求められる
	画	1週 2週 3週 4週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力	\h.	週ごと 授業計構 は と と と と と と と と と で と と で と で と で は で は	の到達目標 画・達成目 及び部材に リート質に ト・いて質に トーンクリー かの規定を	標・成績の評 要求される各 類および各種 ついて説明で 練混ぜ水及ひ できる. トの調合設計	呼価方法等を 種性能を設 直コンクリー ごきる.	と理解する. 対明できる. - トに要求る こ求められる
	画	1週 2週 3週 4週 5週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合	\h.	週 選 業 は は は は は は は は は は は は は	の到達目標 画・達成目 及び部材で リー・最材で リー・最材説明 マンの規クス・ シス・ 大っいの見かる。 できる、 ・打込み及	標・成績の評要求される名類および各種のでは水及びできる. トの調できる. コンクリートび締固め方法	呼価方法等を を種性能を設 配コンクリーできる. が混和材料に ができる. への発注・受 気について認	を理解する. 説明できる. - トに要求さ こ求められる
	画	1週 2週 3週 4週 5週 6週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力	<b>入れ</b> 帝固め(その1)	週業計構 は と と は で は で は で が で が で が で が で が で が で が で	の到達 は 画・達成目・ 及び部材に 見い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	標・成績の評 要求される各 類および説明 では説明でが 練混ぜる・ トの調合きる・ コンクリート び締固め方法 欠陥とその対	呼価方法等を 種性能を診 種コンクリー できる。 が混和材料に けができる。 への発注・受 気について診 対策について	<ul><li>理解する.</li><li>やに要求る</li><li>下に要求る</li><li>で求められる</li><li>そ入れについた</li><li>説明できる</li><li>ご説明できる</li></ul>
受業計	画	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終	<b>入れ</b> 帝固め(その1)	週業計構 は と と は で は で は で が で が で が で が で が で が で が で	の到達 は 画・達成目・ 及び部材に 見い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	標・成績の評要求される名類および各種のでは水及びできる. トの調できる. コンクリートび締固め方法	呼価方法等を 種性能を診 種コンクリー できる。 が混和材料に けができる。 への発注・受 気について診 対策について	<ul><li>理解する.</li><li>やに要求る</li><li>下に要求る</li><li>で求められる</li><li>そ入れについた</li><li>説明できる</li><li>ご説明できる</li></ul>
受業計	画	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終	<b>入れ</b> 帝固め(その1)	週 授 構 コれ セ品 ・・・て ・ 打 ・ コる ・ ・	の到達目標 画・達成材に 更び部トの質が リー・最大のに サートのに サートの リートで ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すりに ・すい ・すい ・ で ・ すりに ・ で ・ もし ・ で ・ もし ・ も ・ も ・ も ・ も ・ も ・ も ・ も ・ も	標・成績の評 要求される各 類および説明 では説明でが 練混ぜる・ トの調合きる・ コンクリート び締固め方法 欠陥とその対	呼価方法等を発性能を設置コンクリーできる.  が混和材料に対すできる。  ・の発注・受けたこのの発注・受けたこのいて設け策については	を理解する. 説明できる. - トに要求る - 求められる を入れについ 説明できる. に説明できる. に表説明できる.
受業計	画	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 オンクリートの運搬・打込み及び終	<b>入れ</b> 帝固め(その1)	週 授 構 コれ セ品・・・て・ 打・コる 型 枠 かった 型 枠 の の で かん	の到達 国・達成 関・び部トの リー・最大の リー・最大の リー・最大の リー・最大の リー・で・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	標・成績の評要求される名類ない。 類および終明で 練混せる. 検記をある。 をである。 をである。 での明でものいである。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	平価方法等を 種性能を診 直コンクリーできる。 が混和材料に けができる。 への発注・受 気について設 対策について ことについて説明では、 では、 では、 では、 では、 でいて説明では、 では、 では、 では、 でいて説明では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいて、 では、 でいて、 では、 でいて、 では、 でいて、 では、 でいて、	を理解する. 説明できる. - トに要求 ご求められる 受入れについ 説明できる. 読明できる. まを説明できる.
受業計	画	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 養生 型枠工事	<b>入れ</b> 帝固め(その1)	週 授 構 コれ セ品・・・て・ 打・コる 型 継 型 単 単 型 枠手 枠 手 枠 コロー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー	の到達達成 画 で リー・	標・成績の評要求される名類なよび各種では水及でできる。 にはできる。 にはいないできる。 にはいないできる。 にはいないできる。 にはいないでは、 できる。 にはいないでは、 ではいないでは、 ではいるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるでは、 ではないるでは、 ではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないる	呼価方法等を記している。   「できる・受いている」   はにいて説明できる・   はについてごまれている。   はについてごまたでは、   はにいてごまたでは、   はないて説明では、   はないて説明では、   はないでは、   はないではないでは、   はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	理解する. ごきる. こまかられた こまかられた こまかられた こまがいます。 こまがいます。 こまがいます。 こまがいます。 こまがいます。 こまがいます。 こまがいます。
受業計	画	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       11週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 番生 型枠工事 鉄筋工事	入れ 帝固め(その1) 帝固め(その2)	週授構コれセ品・・・て・打・コる型継型項・つ・ご業造ンるメ質普算レ説運込・・・枠手枠目高い高と計体ク性ンに通定デ明搬み・クーの・エル流で強	の 画 及 J 能 ト つ コ か イ で ・ 不 リ	標・成績の記述を 標・成績の記述を 様で下説コンに が成れるで説が、 でで下説コンに がでいまさい。 でででである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないではないである。 でではないではないである。 でではないではないではないである。 でではないではないではないでは、 ででではないではないでは、 ででではないでは、 ででではないでは、 でではないでは、 ででではないでは、 ででではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないではないでは、 でではないではないではないでは、 でではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	呼価方法等を 種性能を影響を ではこる。 一次混和材料に 対ができる。 一次発注・受験について はについて には、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	理解する. 説明できる. - トに要求。 - 下で表 で求められる ・ 説明できる. にきる. こまおけきる. 「でする。」 でする。 でする。 でする。 にないまする。 でする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。 にないまする。
受業計	画 3rdQ	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       11週       12週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 サンクリートの運搬・打込み及び終 養生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査	入れ 帝固め(その1) 帝固め(その2)	週 授 構 コれ セ品・・・て・ 打・コる 型 継 型項・つ・に 乾 業 造 ンる メ質 普算 レ説 運 込・ン・枠 手 枠目 高い高つ 燥と計 体 ク性 ンに 通定 デ明 搬 み・ク・の・ エ , 流て強い 収	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動说度で 縮 到 ・ び ー・・・・ ひ の ミき 打 良 ー 造 着 ・査 コ明コ説 ひ 目 成 材 の質 材説 リを ス ・み よ の 算 つ 筋法 クきクで び割 に 種に 「種に 「明 ーを ト 及 る 養 「い 工及 リるリき れ	標・成績の記述を 標・成績の記述を 様で下説コンに が成れるで説が、 でで下説コンに がでいまさい。 でででである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないである。 でではないではないである。 でではないではないである。 でではないではないではないである。 でではないではないではないでは、 ででではないではないでは、 ででではないでは、 ででではないでは、 でではないでは、 ででではないでは、 ででではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないでは、 でではないではないでは、 でではないではないではないでは、 でではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	呼価方法等を 種性能を して で に に に に に に に に に に に に に に に に に に	理解する. 説明できる. - トに要求。 こ求められる そ入れについる。 説明できる. こおさきる. こおさきる. でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 でですずまる。 ですでする。 ですでする。 です。 でする。 でする。 です。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 です。 でする。 でする。 です。 です。 です。 でする。 でする。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。
受業計	画 3rdQ	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       11週       12週       13週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの発注・製造及び受力 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 養生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査	入れ 帝固め(その1) 帝固め(その2)	週 授 構 コれ セ品・・・て・打・コる 型 継 型項・つ・に 乾メ 試ご 業 造 ンる メ質 普算 レ説 運 込・ン・枠 手 枠目 高い高つ 燥力 験から かった エ 、流て強い 収二に	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動説変て 縮ズ よ到・びー・・い ンの ミき 打 良 ー 造着・査 コ明コ説 ひムり き は 材 の質 材説 リ定 ス・みょ の 算 つ 筋法 クきクザ びお こ で の 質 つ 筋法 クきりで 割よ れび まんかん かんしょう しょうしょ れび まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんか	標 要 類つ 練で ト説 コ び 欠 生 存 て 事び ー . ーる ,	呼価方法等を記する。 ・受いで、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	理解する. 説明できる. - トに要求。 で求められる。 ・ 説明でできる。 ・ 記言された。 ・ ここここここここここここここここここここここここここここここここここここ
受業計	画 3rdQ	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       12週       13週       14週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 養生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査 高流動コンクリート・高強度コンク 鉄筋コンクリート構造物のひび割れ これまでの授業内容の復習(学年利 学年末試験結果を確認するとともほ	入れ 帝固め (その1) 帝固め (その2) フリート 1 未試験) こ、ポートフォリオ	週 授 構 コれ セ品・・・て・打・コる 型 継 型項・つ・に 乾メ 試ご 業 造 ンる メ質 普算 レ説 運 込・ン・枠 手 枠目 高い高つ 燥力 験から かった エ 、流て強い 収二に	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動説変て 縮ズ よ到・びー・・い ンの ミき 打 良 ー 造着・査 コ明コ説 ひムり き は 材 の質 材説 リ定 ス・みょ の 算 つ 筋法 クきクザ びお こ で の 質 つ 筋法 クきりで 割よ れび まんかん かんしょう しょうしょ れび まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんか	標 要類つ練で ト説コ び欠 生 存て 事び ー・ー る , そで 成	呼価方法等を記する。 ・受いで、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	理解する. 説明できる. - トに要求る こ求められる そ入れについ 説明できる。 にごごさることできる。 ででまる。 ででする。 でででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 でででする。 でです。 ででする。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 でですででででででです。 ででです。 ででです。 ででです。
受業計	画 3rdQ 4thQ	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       12週       13週       14週       15週       16週	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 意生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査 高流動コンクリート・高強度コンク 鉄筋コンクリート構造物のひび割れ これまでの授業内容の復習(学年末 学年末試験結果を確認するとともに により自己の理解度の客観的評価を	入れ 帝固め (その1) 帝固め (その2) フリート 1 未試験) こ、ポートフォリオ	週 授 構 コれ セ品・・・て・打・コる 型 継 型項・つ・に 乾メ 試ご 業 造 ンる メ質 普算 レ説 運 込・ン・枠 手 枠目 高い高つ 燥力 験から かった エ 、流て強い 収二に	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動説変て 縮ズ よ到・びー・・い ンの ミき 打 良 ー 造着・査 コ明コ説 ひムり き は 材 の質 材説 リ定 ス・みょ の 算 つ 筋法 クきクザ びお こ で の 質 つ 筋法 クきりで 割よ れび まんかん かんしょう しょうしょ れび まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんか	標 要類つ練で ト説コ び欠 生 存て 事び ー・ー る , そで 成	呼価方法等を記する。 ・受いで、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	理解する. 説明できる. - トに要求る こ求められる そ入れについ 説明できる。 にごごさることできる。 ででまる。 ででする。 でででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 でででする。 でです。 ででする。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででです。 でですででででででです。 ででです。 ででです。 ででです。
受業計	画 3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 15週 16週 ラムの	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 コンクリートの運搬・打込み及び終 意生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査 高流動コンクリート・高強度コンク 鉄筋コンクリート構造物のひび割れ これまでの授業内容の復習(学年末 学年末試験結果を確認するとともに により自己の理解度の客観的評価を D学習内容と到達目標	入れ 帝固め(その1) 帝固め(その2) フリート 1 未試験) こ,ポートフォリオ を行う.	週 授 構 コれ セ品・・・て・打・コる 型 継 型項・つ・に 乾メ 試ご 業 造 ンる メ質 普算 レ説 運 込・ン・枠 手 枠目 高い高つ 燥力 験から かった エ 、流て強い 収二に	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動説変て 縮ズ よ到・びー・・い ンの ミき 打 良 ー 造着・査 コ明コ説 ひムり き は 材 の質 材説 リ定 ス・みょ の 算 つ 筋法 クきクザ びお こ で の 質 つ 筋法 クきりで 割よ れび まんかん かんしょう しょうしょ れび まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんかん まんか	標 要 類つ 練で 卜説 コ び 欠 生 存 て 事び ー・ー る , そ でを ・ 求 おい 混き の明 ン 締 陥 の 置 の・評 ト ト・水のの行 は る 間で ク 固と 重 期 詳 コ価の の 和対 授う コ かく 要 間 細 ン基 特 特 熱策 業 こ と は な ク 準 微 に な ク 準 微 、 よ ま そ れ よ ま そ で を	F価方法を を を を を を を を を を を を を を	理解する. 説明できる. 一トに要求る. 一下であられる。 それできで、 できる. こおでます。 できる. こおでます。 でででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででででする。 ででででででする。 でででででででででで
受業計	画 3rdQ 4thQ	1週       2週       3週       4週       5週       6週       7週       8週       9週       10週       12週       13週       14週       15週       16週       プク野	授業計画 構造体および部材の要求性能 コンクリートの種類および品質 コンクリートの材料 調合 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 コンクリートの運搬・打込み及び約 意生 型枠工事 鉄筋工事 品質管理・検査 高流動コンクリート・高強度コンク 鉄筋コンクリート構造物のひび割れ これまでの授業内容の復習(学年末 学年末試験結果を確認するとともににより自己の理解度の客観的評価を の学習内容と到達目標 学習内容 学習内容の到達	入れ 帝固め(その1) 帝固め(その2) フリート 1 未試験) こ,ポートフォリオ を行う.	週 授 構 コれ セ品・・・て・ 打・コる 型 継 型項・つ・に 乾メ 試十 と計 体 ク性 ンに 通定 デ明 搬 み・ク・の・ エ , 流て強い 収二 にな	の 画 及 リ能 トつ コ外 ィで・ 不 リ 構 定 事倹 動説変て 縮ズ よ到・びー・・い ンの ミき 打 良 ー 造着・査 コ明コ説 ひムり き は 材 の質 材説 リ定 ス・みょ の 算 つ 筋法 クきクザ びお こ で の 質 つ 筋法 クきりず 割よ れび ま かい エ及 りるりき れび ま	標 要 類つ 練で 卜説 コ び 欠 生 存 て 事び ー・ー る , そ でを ・ 求 おい 混き の明 ン 締 陥 の 置 の・評 ト ト・水のの行 は る 間で ク 固と 重 期 詳 コ価の の 和対 授う コ かく 要 間 細 ン基 特 特 熱策 業 こ と は な ク 準 微 に な ク 準 微 、 よ ま そ れ よ ま そ で を	呼価性ンる・受験では、 を持たいで、発いで、発いで、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	理解する. 説明できる. 下に要求。 で求められ。 を入れについ。 説明でいます。 でででする。 でででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででです。 ででです。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。

分野横断的能:	カーロ	0		0	0	0	0	lo	
専門的能力	70	0		0	0	0	20	90	
基礎的能力	10	0		0	0	0	0	10	
総合評価割合	80	0		0	0	0	20	10	0
	試験	発	表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合語	†
評価割合				_					
				養生の必要性につい	\て説明できる。			4	後9
				運搬・締固め(打込み)の方法・手順について説明できる。			4	後7,後8	
			佐丁、注坦	生コンの発注について説明できる。			4	後6	
				使用材料の試験・管理値について説明できる。			4	後4	
				支保工の存置期間について説明できる。			4	後10	
				せき板の存置期間について説明できる。			4	後10	
				型枠の組立て手順について説明できる。			4	後10	
			1 1	型枠の材料、種類をあげることができる。				4	後10
				かぶりの必要性、かぶり厚さの基準・仕様・法令について説明できる。				4	後11
				鉄筋の組立ての基準・仕様について説明できる。			4	後11	
				定着の仕様とメカニズムについて説明できる。			4	後11	
				継手(重ね、圧接、機械式、etc.)の仕組みについて説明できる。			4	後11	
				鉄筋の加工について説明できる。			4	後11	
				建築用鋼製品(丸鋼・形鋼・板など)の特徴・性質について説明できる。			4	後11	
				耐久性(例えば中性化、収縮、凍害、塩害など)について現象名をあげることができる。			4	後3	
				各種(暑中・寒中など)・特殊(水密、高強度など)コンクリートの 名称をあげることができる。			4	後3	
				スランプ、空気量について、強度または、耐久性の観点でその影響について説明できる。			4	後3	
				コンクリートの調合のうち、水セメント比の計算ができる。				5	後5
1				混和材(剤)料の種類(例えばAE剤と減水剤、フライアッシュやシリカフュームなど)をあげることができる。			4	後4	